

伊藤整、『改訂 文学入門』2004年

33～39 ページ。

無常観による生命の把握の特質を説明しなさい。

---

---

日本的な文学の形態が総合的な効果を生むための必要条件を挙げなさい。

---

---

仏教的な価値観は、どのような社会的背景をもっていると考えられますか。

---

---

それと対照的な西洋的価値観の背景について述べなさい。

---

---

日本人の根本的発想形式を述べなさい。

---

---

田山花袋の「再び草の野に」が呼び起こす日本的感動について述べなさい。

---

---

幸田露伴の、小説を作るにあたっての問題意識を述べなさい。

---

---

「連環体」とは何か。

---

---

「連環体」は、なぜ近代的構造体とは言えないのか。

---

---

日本の小説に新しい形式をもちこむことが難しい理由は何か。

---

---